

あの手 この手

6月号
2013



パーソナリティのジョニーさん
“大和市の”シリーズ(3)
～FMやまと～
4ページをご覧ください。

あの手この手のマークの間のSIは solution(解決)のSです。
大和市民活動センター[拠点やまと] 第71号 2013年6月1日発行



夢耕作
705052

入梅：夢耕作

雷小僧が降らせているのは、田植えに必要な“恵みの雨”。
夏の日差しをいっぱい浴び、秋にはたわわに実った稲穂が
頭をたれる光景となり、おいしいお米になりますように。

梅雨に入ると、こんな光景を思い出します。昔はカ
ップが無かったので“スゲガサにゴザ”の姿で田植
えをしました。by 夢耕作。(大和市中鶴間在住)

（毛が三本）
提案できればと思う。
の管轄を超えて、心地いいト
タルな緑のかたまりの景観を
・大和市総合計画のダイジェス
ト版にまちの景観は「歩く人の
目線を大切にするとある。「歩
く人」。そうか、市民が縦割
りの管轄を超えて、心地いいト
タルな緑のかたまりの景観を
提案できればと思う。



・大和市民活動セ
ンターのシンボルツ
リー、大イチョウ。こ
のイチョウの管轄は大和市
総務部管財課。大イチョウのす
ぐ隣りの歩道上に今、緑の葉を
豊かにつけていくケヤキ、この
管轄は都市施設部土木管理課。
「センター」の裏手にあるのが
やまと公園。そこにはメタセコ
イアがすーっときれいな樹形
で並んでいる。管轄はとい
うと、環境農政部みどり公園課。
上から見れば、小さな緑のかた
まりの中のこれらの3種の樹
木は3つの部署がそれぞれに
管轄担当している。

<今月号掲載>

- 団体交流会、NPO 総会巡り、パソコン寄贈プログラム、ある日ある時 p.2
- 市民活動推進補助金、このゆびとまれっ！ 助成金情報 p.3
- FM やまと～やまとっ☆みつけた～、大和市のシリーズ(3)FM やまと 熱血編集後記 p.4

*「あの手この手」は大和市民活動センターのHPではカラーでご覧になれます。



団体交流会のキャラクター
ピーチク パーチク

市民活動団体交流会を開催します 交流のはじまりはジャンケンで

7月21日(日) 14:00~17:00

IKOZA「渋谷学習センター」(高座渋谷駅前)

ジャンケン ポン!
あ〜負けちゃった。



♥ 恒例の名刺交換でスタート

ジャンケンで勝ったら○を書いて名刺を渡す。
5枚集めたら会議室無料券をゲットするチャンス。

♥ PRタイムは3分

話術で魅力を語るか、パワーポイントを使うか。
ここぞと、あなたの団体の活動をPR。

♥ PRの後は交流タイム

あこがれのあの団体のあのひとと存分に交流を。

♥ 交流の後は仲良く後片付け

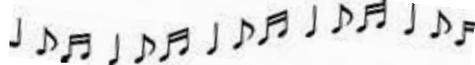
帰り道はほんわかとした気持ちで。

♥ 参加申込みは7/13(土)までをお願いします

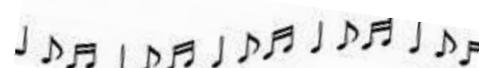
名刺作成などの準備がありますので、参加人数をお知らせください。

♥ 交流のアイデアをお寄せください

どんなことで交流したら、楽しいと思いますか?
どんどんアイデアを出してください。



NPOは総会花盛り



5月はNPO団体の総会の季節。

「センター」スタッフが手分けして、いくつかの団体の総会に出席し、活動の様子を伺いました。



5/25(土)開催 NPO法人 地域家族しんちゃんハウス

NPO法人設立10周年祭には「地域家族しんちゃんハウス」の名前のおり自治会関係者を始め地域の方々が大勢参加していました。代表の館合さんの挨拶で、「私はとっても人に恵まれています。私の欠点を皆さんがサポートして下さるのです。本当に感謝です。」の言葉に胸をうたれました。

(櫻井)



5/25(土)開催 一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク

やまと災害ボランティアネットワークと、震災復興支援を行うサポートチームGが合併し、一般社団法人として新たなスタートを切りました。市内の防災、減災、災害対応の専門的なボランティア団体として、県や県央他市とのネットワークの確立を視野に入れた活動に期待が集まります。

(中山)

5/19(日)開催 NPO法人 ケアびーくる

1998年5月にスタートした活動も15年を経過。1人では外出困難な方の“脚”となり“介護者”となつての移動サービスを、一日も休まずに続けてきたとの報告を聞き、感動しました。協働事業を開始してから9年目。今年度からの3年間の活動が赤字決算にならないよう願うばかりです。(石川)

「イーパーツ リユースパソコン寄贈プログラム」

藤沢市から始まった「公益的な市民活動団体へパソコン寄贈」プログラムが今年度から神奈川県版となり、当センターも参加します。登録団体からの応募拡大をしていきます。

* 追って詳細をお知らせしますが、大筋は次の通りです。

応募期間: 2013年6月16日(日)~7月21日(日)

審査会: 2013年8月5日(月)

寄贈式: 2013年8月27日(火)

昨年度はノートパソコン20台(1団体2台まで)が藤沢市市民活動推進センターでNPOイーパーツから寄贈されました。

あなたの団体も応募検討しませんか?

「センター」のある日ある時

5月1日(水)晴れ

「剪定(せんてい)というのは枝をただ落せばいいというわけにはいきません」と業者のAさん。「この大イチョウにできるだけストレスをかけないよう、ここを歩く人が見て気持ちいいと言ってもらえる姿にしますから」と、朝8時から7時間、6人がかりで剪定。美形のイチョウの出来上がり。(TK)

市民活動推進補助金

6月1日(土)市民活動推進補助金の公開選考会がイオンホールで開催され、4事業が選考されました。この補助金は社会に貢献する事業を始めたい、発展、充実させたいという市民の取り組みに、補助金で後押しするものです。

事業名	団体名	金額
「しあわせ夫婦」育成講座	婚育ハッピーライフ	48,640
大和市地域活性介護予防・予防医療健康体操	NPO法人 日本ハートエステ協会	129,200
災害対応図上訓練と人材の育成	やまと災害ボランティアネットワーク	200,000
被災地と大和を結ぶ“華”プロジェクト ～女川、アジサイ、桜とガーデン：頑張れ 二歩目～	チームしらかし華の会	160,000



タオルと飲み物を忘れないでね。

今年は何に挑戦しようか

中・高校生のボランティア「はじめの一步」 「このゆびとまれっ！」



「このゆびとまれっ！」のシンボルイラスト

夏休みに行っている中・高生のボランティア体験「このゆびとまれっ！」は、社会資源の創出・発信事業として行っています。中・高生が持つ時間・知恵・技術を出し合うことで、社会資源になることを自覚する機会にもなっています。昨年度は60名の中高生が参加しました。

また、市民の課題解決に中・高生が関わる社会参加の第一歩として実施しています。

中・高生にとっては、学校の先生や家族以外の“おとな”たちと親交を持つことで、社会との関わり合いの多様性を認識する場になっています。

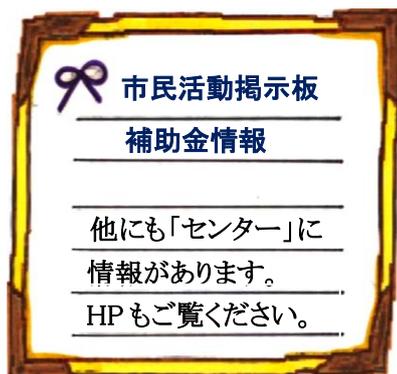
中・高校生のボランティア体験「このゆびとまれっ！」は今年で5年目。

今年度は市民活動センターに登録している登録団体に、中高生のボランティア受入れ団体を募集したところ、以下の5団体7グループの申し込みがありました。

ボランティア受入れ団体

こんなことやってます

- ・子育て支援サポーター
「地域家族しんちゃんハウス」……南林間小学校体育館・公園などで、小学生の遊び相手。
- ・環境保全サポーター
「引地川水とみどりの会」……引地川の掃除をする。川の生き物、植物の観察。
- ・障害者・児童支援サポーター
「サウンドテーブルテニスクラブ」……視覚障害者とサウンドテーブルテニスの準備、球拾い、後片付け。
「サポートハウス ワン・ピース」……知的障害児と玩具で遊んだり、ゲームやおやつ作りをする。
- ・国際交流支援サポーター
「チームピースチャレンジャー」……国際交流写真パネルを作る。
「WE21ジャパン大和」……WE ショップでの接客、提供品・店内の整理整頓。
- ・芸術・文化支援サポーター
「大和市芸術文化振興会」……コンサート準備、楽器の搬入搬出。後片付け。



Panasonic NPO サポートファンド

助成テーマ：客観的な視点を取り入れた組織基盤の強化
環境分野：環境分野に取り組み、強い市民社会を目指す NPO/NGO
子ども分野：子どもたちの健やかな育ちを応援する新しい社会の創造を
目指し、先駆的な活動と自己変革に挑戦する NPO/NGO
助成金額：1団体への上限 200万円
応募受付期間：2013年 7/16(火)～7/30(水)必着
*「センター」に案内パンフレットがあります。

